「知里幸恵」
なぜ知里幸恵の本を選んだかと言うと， だからです。

幸恵は1903年，明治 36 年に北海道で生まれました。今から 100 年以上も前です。私はアイヌのことを，知りませんでした／初めて知りました／マンガ・テレビで少しだけは知っていました／とても興味がありました。 この本を読み，当時のアイヌの人々の生活を知りました。もし私がこの時代，アイヌとして生きていたとしたら， だと思いました／だと感じました。 ロアイヌは北海道，樺太などの地域に暮らしていた先住民のことです。独自の文化や言葉があります。私は アイヌということで，見下したり，いじめたり，暴力をふるわれていたと知って，とてもおどろきました／悲しくなりました／信じられない気持ちでした／怒りをおぼえました／泣きたくなりました／ひどいと思いました。私はアイヌことで，一番感動した／記憶に残った／おどろいた／素敵だと思った／怒りを感じたことは，
$\qquad$
です。
なぜなら／特に と感じました／思いました。
$\square$ 同じ日本人なのに， だと思いました／だと感じました。
$\square$ 私が幸恵／幸恵の友だちなら，
なのではないかと思いました／考えました。
ロ私も【わけもなくいじめられた／理由もなく見下された体験】（1）状況の説明：いつ・どこで・だれが／だれに
②行動：きつかけ／理由•何を・どうした・どのように／どのくらい・なぜ／どうして
（3）状況／心の変化：どうなったのか，どう思ったのか，何が変わったか ということがありました。 そのこと／体験から，（時代は違ってもいじめっこはいる／自分に理由がなくてもいじめっれる／見下すという ことは／人に暴力をふるう人間は／いじめる人の心は） だと思いました／という気持ちがわかります。 $\square$ しかし，幸恵には理解者や協力者がいました。私は， だと思いました／だと感じました。今，日本にはたくさんの外国人が暮らしています。私は【外国人との交流と文化／価値観の違いを感じた体験】

ということがあり， なのではないかと思いました／考えました。

■文化や価値観，言葉が違う人々が交流する／仲よくなるということは，
だと思いました／だと感じました。
半日で読書感想文！https：／／handoku．com／

## 「知里幸恵」

■私は 一生懸命取り組む／他のアイヌの人々への感謝／アイヌのほこり／自分の力を出し切る という，
幸恵の生き方／考え方／責任感／使命感 を，見習いたいです／感動しました／えらいなぁと思いました。
■私も【一生懸命がんばった体験／くじけそうになっても負けなかったこと】（1）状況の説明：いつ・どこで だれが／だれに（2）行動：きっかけ／理由•何を・どうした・どのように／どのくらい・なぜ／どうして ③状況／心の変化：どうなったのか，どう思ったのか，何が変わったか ということがありました。 その体験／出来事から，（がんばっていれば認めてもらえる／自分のために全力を出し切る／くじけそうになった とき／がんばり続けるのはむずかしい／負けたけど）だと思いました／という気持ちがわかります。 －今もなお，多くのアイヌの言葉や文化が残っているのは，幸恵が命をかけて なのではないかと思いました／考えました。

口これからもっとたくさんの日本人がアイヌやアイヌの文化を知れば，
と感じました／思いました。
■幸恵はアイヌの文化を守っただけでなく，失われつつある文化を大切にする意味／大切さ／重要性を改めて考えるきっかけを与えてくれました。文化や言葉，伝承を残すということは，

という意味／価値／責任 があると思います。
一度失われた文化や言葉，伝承は，
と感じました／思いました。
■そして，違う文化や考えを持つ人々を敬う／尊重する／リスペクトすることの大切さ／重要さは，
なのではないかと思いました／考えました。
ロアイヌのように，自分以外の人，だけでなく自然や動物，すべてのものを大切にするということは，
と感じました／思いました。
私は幸恵／アイヌの人々のことを知ることで，一番感度した／記憶に残った／みんなに教えたいことは，
です。
なぜなら， だからです。

■実際に生きてきた幸恵の物語だからこそ，身近に／現実的に／興味を持って／共感して読むことができました。 もし幸恵が元気に生きていたら，

